

平成29年2月25日

第3回市民と政治を楽しむ会 報告書

松戸市議会議員 大塚 健児

日時:平成29年2月25日(土) 10時~12時

場所:馬橋東市民センター

参加者:5名

【報告】

- 1 大塚けんじによる議会報告について
- 2 市民の声についてフリートーク



(※当日の写真を取り忘れたため、会場の写真となったことをご了承ください)

1 大塚けんじによる議会報告

この3月定例会で本郷谷市長より施政方針が発表されました。

そこで、国が進めている一億総活躍社会と比較対象し、国が進めている政策に沿って予算編成をしているか、パワーポイントを使いわかりやすく説明を試みました。説明中も積極的な意見が出る等、わかりやすかった証であると思います。

2 市民の声についてフリートーク

- ・馬橋駅西口のモールが空き店舗となっている。大変もったいない。馬橋は学生が利用する街でもあるため、学生が集まる交流施設を開設してはどうか。
- ・『松戸市で初めてやった…』等、特色あることをやって欲しい
- ・シルバー人材センターの仕事が減っている
- ・仕事が減った分、保育施設建設に予算が移っているのではないか
- ・万満寺で例えば団子などの名物をつくってはどうか。
- ・街づくりについていつか誰かがやってくれるという人任せの雰囲気がある。

- インターネットを使っていない人にもわかりやすいようにチラシ案内を公共施設に設置してほしい
- ドミニカ共和国やルーマニアを誘致し事前キャンプに市費を投入することはどうか。市民益は何か。
- プレミアムフライデー、ハッピーマンデーなど本当に意味があるのか。
- 21世紀の森と広場はなるべくお金をかけないで植樹してほしい
- 

(まとめ)

大変貴重なご意見をいただきました。

こうした交流会から市民の声を取り入れることができます。

私も気付いたときは一方向に傾いた考えや思想になっていないように、何が市民ファーストであるかを問い続け、交流会を継続開催していきたいと思えます。

以 上